

プロテイン-N π -ホスホヒスチジン-N-アセチルムラミン酸ホスホトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-3025

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、リン酸エノールピルビン酸（PEP）依存性の糖輸送リン酸転移酵素系（PTS）の成分（酵素IIとして知られる）です。この系は原核生物にのみ存在し、基質をペリプラズムまたは細胞外空間から細胞質に同時に輸送し、リン酸化します。リン酸供与体は、異なる系の間で共有されている低分子量のリン酸キャリアタンパク質で、EC 2.7.3.9（リン酸エノールピルビン酸-タンパク質リン酸転移酵素）によってリン酸化されています。一方、酵素IIは特定の基質に特異的ですが、場合によっては代替基質が低効率で輸送されることがあります。この反応は、最終的な基質への転移の前に、酵素内のいくつかのアミノ酸にリン酸基を連続的に転移することを含みます。

別名 murP（遺伝子名）； N-アセチルムラミン酸PTS透過体； EIINAcMur； 酵素IINAcMur

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.1.192

反応 [protein]-N π -ホスホ-L-ヒスチジン + N-アセチル-D-ムラミン酸[side 1] = [protein]-L-ヒスチジン + N-アセチル-D-ムラミン酸 6-リン酸[side 2]

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4 °Cで保管してください。長期間の保存には-20 °C~-80 °Cで保管してください。